

2007年10月5日

各 位

JAPAN 国際コンテンツフェスティバル実行本部

## JAPAN 国際コンテンツフェスティバル

### 「国際コンテンツ人材交流・育成セミナー」のご案内

拝啓 秋冷の候、時下ますますご清栄のことと、お喜び申し上げます。

さて、9月19日より、日本のゲーム、アニメ、マンガ・キャラクター、放送、音楽、映画などの各コンテンツが一堂に会する世界最大規模の統合的コンテンツフェスティバルとして、JAPAN 国際コンテンツフェスティバル（略称コ・フェスタ2007）を開催しております。このコ・フェスタ2007のオフィシャルイベントとして、9月に行われました「国際コンテンツ人材交流・育成セミナー」も好評のうちに終了し、多くの方々にご参加いただきました。

引き続きまして、「国際コンテンツ人材交流・育成セミナー」を10月26日、27日に開催いたします。日本のコンテンツ業界のグローバルな発展のため、国際的な展開を視野に入れた野心的かつ優秀な若手人材を育成することを目的としており、世界的な映像教育関係者と新進若手監督を招いてセミナーを実施いたします。

つきましては、コンテンツ業界の発展のために、日頃より先進的に取り組まれております皆様方には、10月26日、27日に開催の「国際コンテンツ人材交流・育成セミナー」をご聴講いただきたく、下記のとおりご案内申し上げます。

敬具

## 記

### 1. セミナー開催日時及び概要

10月26日(金) 14時～18時

「次代の“ジョージ・ルーカス”を育てる。世界で活躍する“映像人”を育てる秘訣」

特別講演 14:00～

「創造性が引き出せる学校デザイン」

講師 ジェームズ・T・ハインドマン氏

(AFI・米映画協会特別顧問/映像事業コンサルタント)

2008年秋、ヨルダン・アカバ市に開校予定の映画専門大学院(RSICA)のグランドデザインを担当。世界に通用する“映像人”の育成についてAFI特別顧問が熱く語る。



基調講演 16:00～

「産学連携で成功するエンターテインメント最前線」

講師：エリザベス・M・デイリー氏

(USC・南カリフォルニア大学 映像芸術学部長)

G・ルーカス氏、R・ゼメキス氏をはじめ、映画界の“天才”を数多く育ててきたUSC映像芸術学部の学部長が、デジタル時代における産学連携の重要性を唱える。



10月27日(土) 14時～18時

「“とにかく映画が撮りたい！”未来の映画監督のためのスペシャル ワークショップ」

講師：アーヴィン・チェン氏(映画監督)

2007年ベルリン国際映画祭・短編部門で卒業制作作品『Mei 美』が銀賞を受賞。学生から「監督」へとステップを進めた、次代を担う若手映画監督。USC映像芸術学部大学院卒。

\*時間は予定

特別講演 14:00～15:00

Part1 15:15～16:30

Part2 16:30～18:00



全て通訳付き。

主催：JAPAN 国際コンテンツフェスティバル実行委員会

後援：読売新聞社

協力：TBS i-camp

## 2 . 会場

六本木アカデミーヒルズ 49 スカイスタジオ

## 3 . 聴講応募要領

聴講ご希望の方は、別添の申込書に、聴講希望日〔 26日、 27日〕、氏名、郵便番号・住所、会社名・職業、部署名、年齢、を明記し、10月25日(木)必着で下記メールアドレスまたは FAX にご送信下さい。

折り返し聴講券引換券をメールにてお送りいたします。

尚、ご希望者多数の場合は抽選とさせていただきますのでご了承下さい。

申込み E-mail : kouhou@vipo.or.jp

FAX : 03-3543-7322

## 【お問い合わせ先】

NPO 法人映像産業振興機構 岡田、関根

TEL : 03-3543-7321

以上

# 国際コンテンツ人材交流・育成セミナー 申 込 書 (C)

希望日 26日 27日 \_\_\_\_\_  
(上記の番号を選んでください)

ご氏名 \_\_\_\_\_

ご住所 〒 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

貴社・貴団体名またはご職業  
\_\_\_\_\_

部署名 \_\_\_\_\_

年齢 \_\_\_\_\_ 歳